

勉強会「障がいについて知ろう！」第4回目の報告
～聖和地域で精神障がいについて勉強会を開催しました～

日時：平成24年6月8日（金） 13時10分～13時45分

場所：聖和会館

天王寺区地域福祉アクションプラン推進委員会第2部会障がい班では、平成21年度、障がい当事者の方を対象にアンケートを行い、230名の回答を得、平成22年度は、課題整理した結果、平成23年度より、課題の1つである「地域で障がいについて理解を深めるための勉強会」を行うことになりました。

第4回目は、聖和地区の高齢者食事サービス及びふれあい喫茶のボランティアの方々とともに、精神障がいについて理解を深めるための勉強会を開催しました。講師は、第2回目、第3回目と同様に障がい班に所属している精神障害者支援の会 HIT より、芦田邦子さんと当事者の方を招きました。

当事者の方に生活史や日々の日常等について話していただいた後のディスカッションでは、「障がい者・健常者と区別するのではなく、耳が不自由でも、手足が不自由でも、精神に障がいがあっても、みんな普通なんだ」という話がありました。この勉強会がそのように話し合える場をつくるきっかけとなり良かったと思います。

今後も地域で障がいの偏見をなくすために努めていきたいと思います。

<参加者の感想>

- ・今回、統合失調症について初めて勉強でき良かったです。
- ・人はみな、年を取るとめがね、補聴器を使うようになる。これも障がいの1つではないだろうか。偏見を持たないようにしなければならない。
- ・周囲が気づいて理解し、見守ってあげることが大切だと思いました。

